

# エコい話! エコな掃除



昔ながらの掃除や重曹を使った、地球にやさしい掃除に挑戦してみよう!

普通の家で掃除といえば、床に掃除機をかけたり、壁や床、窓、お風呂、トイレなどをそれぞれ専用の洗剤で拭いたり、電気や化学物質を使うのが当たり前になっております。でも、家をきれいにするのに、エネルギーや化学物質を使いすぎるのも気がひけませんか? こうしたなか、環境にやさしいエコな掃除が注目されています。まずは昔ながらのほうきや雑巾で、家の隅々まで掃き、拭くことです。余分なエネルギーがかからず、体を動かすので健康にもよいです。また、古着や履かなくなった靴下、ストッキングなどは便利な掃除道具に再利用することができるので、捨てずに取っておきましょう。さらに、ガラス掃除に便利なのが古新聞。こすって拭くだけでピカピカになります。一方、弱アルカリ性の重曹は、酸性の汚れを中和作用で落とすことができ、洗浄剤として使えるほか、台所や風呂、トイレなど、家中の掃除に大活躍します。重曹の使い方は、粉末をふりかける、水に溶かし重曹水にする、水で練って磨く、など様々です。レンジまわりの油污れには、ふりかけて少しして拭くときれいになります。是非試してください。

## ? 家づくりなんでも相談室 Q&A!?



**Q** 木の家が、鉄やコンクリートの家より暖かいのはなぜ?

**A** 木には蓄熱作用があり、一度温まると冷えにくく、室内の温度を一定に保つ性質があります。その効果は、直接手足がふれる場所に使えば、すぐわかります。昔ながらのお風呂場で、木製のスノコが使われたのはそのためです。例えば、木と鉄の板に手をふれてみるとわかりやすいです。木の温かさが、すぐに実感できます。木をつかった家は、冬でも冷えにくい為、スリッパをはかないご家庭も多いです。逆に、コンクリートや鉄骨の家は、冬はひんやりし、夏は急に暑くなります。木の家は、夏は涼しく、冬は暖かいので、1年中快適に暮らせます。ちなみに木の家がマウスの実験で高い生存率なのは、暖かさを持続させる蓄熱作用により、マウスが寒い思いをしないからなのです。

家づくり・なんでも相談窓口 Eメール → [yamatoya@gem.bbiq.jp](mailto:yamatoya@gem.bbiq.jp)

大和屋ホームのホームページ

<http://www.yamatoyahome.jp> 面倒な方は

ぶがやまどや日和新中

大和屋ホーム 検索 



「本の映画のような家づくり、  
ご家族の想いがたくさん詰まった家づくり  
心をこめて 想いをかたちに!  
ひとつひとつの家が 私たちの自慢です。」

大和屋ホーム

日向市大字平岩10775-17

想いをこめた家づくり  
ご家族の暮らしの夢が始まるコール

TEL: 0982-57-1707

FAX: 0982-57-1706

